

平成30年度事業計画

1. 業務企画委員会

- (1) 日合協組織活動を活性化していく。 (委員会全体)
- (2) 日合協の事業計画を立案し実行していく。 (総務部会)
- (3) 労働環境の改善に取り組む。「計画的連続休日の取得」を推進する。 (総務部会)
- (4) 関連団体との交流により合材業界のイメージアップを図る。 (総務部会)
- (5) 功労者表彰の選考をする。 (総務部会)
- (6) 全国の「アスコン発生材流通システム」のルール化を推進する。 (総務部会)
- (7) 財務、経理監査を実施する。 (財務部会)
- (8) 独占禁止法に関する周知活動を実施する。 (独禁法研究部会)

2. 資料・広報委員会

- (1) 各種調査を実施して、関係者へ情報を提供する。 (委員会全体)
- (2) アスファルト合材統計年報を刊行し、報告書を作成する。 (資料部会)
- (3) 「発生材アンケート調査」をまとめ、報告書を作成する。 (資料部会)
- (4) アスファルト混合物の月次製造状況について調査を実施し、報告する。 (資料部会)
- (5) 機関誌「アスファルト合材」を刊行し、広報活動を行う。 (広報部会)
- (6) 会員名簿の改訂を実施し、内容について調査・検討を行う。 (広報部会)
- (7) ホームページを管理して、会員への情報提供をタイムリーに行う。 (広報部会)

3. 技術委員会

- (1) アスファルト混合物（新規・再生）の品質管理について、総合的に調査・検討する。
- (2) アスファルト合材工場の製造装置及び周辺環境に考慮した刊行物の発行に関すること。
- (3) アスファルト発生材の再生改質及び再々生に関し、調査・検討する。
- (4) 「アスファルト混合物の持続的循環を旨とした再生利用に関する共同研究」を実施する。
- (5) 技術研修会の資料作成、講師派遣を行う。関係団体の技術研修会へ協賛・参加する。
- (6) 関係団体との情報交換を行い、また海外参考技術等の調査を行う。
- (7) 他産業の廃棄物の利用に関する調査研究を行う。
- (8) 全国技術委員長会議の開催を計画・実施する。(東京開催)

4. 労働安全環境委員会

- (1) 労働安全衛生や環境の関連法改正情報を会員に提供する。 (委員会全体)
- (2) 委員会刊行物・ホームページの見直しを行う。 (委員会全体)
- (3) 安全衛生・環境パトロールを実施し、労働安全・環境対策を講じる。
報告書の作成。 (委員会全体)
- (4) アスファルト混合物の製造に伴う労働災害発生状況を調査し、
労働災害再発防止に努める。 (労働安全部会)
- (5) 合材工場における「リスクアセスメント」を周知する。 (労働安全部会)
- (6) 「CO₂排出量調査表」を実施し、工場単位のCO₂排出量と排出原単位を
調査し、全国の会員工場における省エネルギー対策意識の向上を図る。 (環境部会)